336 第 67 巻 第 5 号

日本歯科保存学雑誌投稿規程

1. この学術雑誌は、研究成果の論文発表による発信を通して、歯科保存学(保存修復学、歯内療法学、歯周病学)の発展に寄与することを目的としている。そのため、歯科保存学の基礎、臨床、教育ならびに歯科保存学を基盤とした歯科医学全般に関する論文を掲載する。

- 2. 論文の種類は、原則として原著論文(独創性がある研究の成果に関するもの)、総説(歯科保存学に関する争点を整理して今後の方向性を示唆しようとするもの、あるいは既発表論文の内容をまとめて新たな概念を提唱しようとするもの)、ミニレビュー(歯科保存学に関する最近のトピックを総説形式で簡潔にまとめたもので、各賞の受賞論文を含む)、症例・臨床報告(歯科保存学領域から広く歯科医療の実践と発展に有用となる臨床の記録)の4種に分類する。なお、総説とミニレビューは、編集委員会からの依頼によるものと投稿によるものとに分ける。
- 3. 原著論文および症例・臨床報告の内容は、過去に他誌に掲載されたり、現在投稿中あるいは掲載予定でないものに限る.
- 4. 論文の採否は、査読を経て決定する(編集委員会からの依頼によるものを除く).
- 5. 投稿原稿は、日本語または英語で簡潔に記述されたものとする.
- 6. 原著論文の形式は、原則として和文(英文)抄録、緒言、材料および方法、結果あるいは成績、考察、結論、文献、英文(和文)抄録の順に記載する。原著論文以外の論文も、原則としてこれに準ずる。
- 7. 本誌の発行は、原則として 2月、4月、6月、8月、10月および 12月に行う。12月には英文誌"Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology"として発行する。また、必要があれば増刊する。
- 8. 筆頭著者が会員の場合のみ、一定額の掲載料補助を行う。また、筆頭著者が会員であるが共著者に非会員が含まれる場合については、掲載料補助は行われるが非会員の人数に応じて別途負担金を求める。なお、図表・写真などの実費、発送および別刷にかかわる費用、J-STAGE 登載用データ作成代は、著者負担とする。ただし、編集委員会からの依頼によるものは除くものとする。
- 9. 論文投稿票は、最新のものを用い、投稿原稿に必ず添付する。
- 10. 受付日は、投稿原稿が学会事務局へ到着した日付とする。また、受理日は、査読担当者から採択可と判定された日付とする
- 11. 掲載順序は、受理順とする、なお、採択論文の掲載証明は希望がある場合に発行する。
- 12. 論文投稿は E-mail 投稿または学会ホームページ等からの Web 投稿とする。投稿原稿の送付先は,学会事務局とする
- 13. 著者による校正は、原則として2校までとする。その際には、字句の著しい変更、追加、削除などは認めない、校正刷は所定の日までに必ず返却する。校正不要の場合には、その旨表紙左側に明記する。
- 14. 本誌掲載の著作物の著作権は、本学会に帰属するものとする。
- 15. 機関リポジトリへは、掲載号の電子公開時点から著者最終原稿あるいは出版社版 (PDF) の登録を認める. 出典表示を行うこととする.
- 16. この規程にない事項は、別に編集委員会で決定する.

附則

- 1. 本規程は平成6年11月10日から施行する(第38巻第1号より適用).
- 2. 本規程は平成7年10月26日から一部改正し施行する.
- 3. 本規程は平成9年6月5日から一部改正し施行する.
- 4. 本規程は平成 11 年 11 月 17 日から一部改正し施行する.
- 5. 本規程は平成16年6月9日から一部改正し施行する.
- 6. 本規程は平成18年11月9日から一部改正し施行する.
- 7. 本規程は平成20年6月5日から一部改正し施行する.
- 8. 本規程は平成 21 年 10 月 28 日から一部改正し施行する.
- 9. 本規程は平成22年6月3日から一部改正し施行する.
- 10. 本規程は平成24年6月28日から一部改正し施行する。
- 11. 本規程は平成25年6月27日から一部改正し施行する.
- 12. 本規程は令和2年6月25日から一部改正し施行する.

2024年10月 337

- 13. 本規程は令和3年6月9日から一部改正し施行する.
- 14. 本規程は令和6年5月16日から一部改正し施行する.

投稿にあたっては「投稿規程」のほか、必ず各巻の1号に掲載されている「投稿の手引き」に準拠すること.

複写をご希望の方へ

本学会は、本誌掲載著作物の複写複製に関する権利を学術著作権協会に委託しております。

本誌に掲載された著作物の複写複製をご希望の方は、学術著作権協会(https://www.jaacc.org/)が提供している複製利用許諾システムを通じて申請ください。

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、直接本学会へお問い合わせください。

Reprographic Reproduction outside Japan

The Japanese Society of Conservative Dentistry authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JAC (http://www.jaacc.org/en/) and confirm appropriate organizations to request permission.

日本歯科保存学雑誌·ODEP論文投稿票

(第 巻 号掲載希望) 1. 論文の分類(チェックして下さい) □修復 □歯内 □歯周 □その他 2. 論文種別 (チェックして下さい) □原著 □総説 □ミニレビュー □症例・臨床報告 3. 論文タイトル 4. ランニングタイトル(サブタイトルでなく, 論文内容を的確に示す略表題. 40字以内とし、英文は2文字が和文1文字に相当する) 5. 著者名(全員) 所属機関名 7. 原稿の構成 ・本文(和文・英文表紙、和文・英文抄録、本文、文献、付図説明を含む) 枚 ・図 枚 (うちカラー掲載希望の図番号 _____), 表 枚 8 別刷希望部数 部 (□カラー印刷 □モノクロ印刷) 9. 連絡先(投稿・校正責任者) ・氏名 • 住所 内線 Fax 電話 • E-mail 10. 備考, 連絡事項 ______ 日本歯科保存学雑誌著作権帰属承諾書 日本歯科保存学会 殿 年 月 日 下記に署名・捺印した著者は、下記の表題の投稿原稿が「日本歯科保存学雑誌」に掲載された際には、同 誌の投稿規程により、著作権を貴学会に帰属することを承諾いたします。 ・著者 (全員) 印 印____ 钔 印 印 印 印 印 印 印 印 印 钔

著者全員の署名・捺印が投稿締切までに揃わない場合は、事務局までご相談ください。

(次頁にチェックリストがあります)

貴稿が日本歯科保存学雑誌の投稿規程に沿ったものであるかを確認し、 $1\sim12$ の項目については、必ず著者チェック欄にチェック(\checkmark 印)して下さい。さらに、その項目について、所属機関の編集連絡委員のチェックを受けてから投稿して下さい。(編集連絡委員名簿は各巻 $1\cdot4$ 号に掲載しています)なお、 $13\sim20$ の項目については該当する場合にチェックして下さい。

チェック			チェック
著者編集連絡委員			編集委員会
	1.	保存学会 HP 掲載の最新の投稿票を用いていますか.	
	2.	原稿(図、表を含む)は A4 サイズで作成していますか.	
	3.	原稿は和文(英文)表紙,和文(英文)抄録,本文,文献,英文(和文)表紙, 英文(和文)抄録の順になっていますか.	
	4.	和文抄録、英文抄録には、見出しが付いていますか.	
	5.	和文・英文各表紙の末尾に責任著者連絡先が記入してありますか.	
	6.	和文・英文各キーワード(索引用語)を3語程度,和文抄録・英文抄録の末尾に記入してありますか。	
	7.	表紙には、ランニングタイトルが記入してありますか.	
	8.	原稿には通しページ番号(表紙から文献まで)が記載されていますか.	
	9.	文献は所定の書き方で、引用順になっていますか.	
	10.	図表にはそれぞれ番号が記入してありますか.	
	11.	図表とその説明は英語で表記していますか.	
	12.	投稿論文に関わる利益相反(COI)自己申告書を添付していますか.	
	13.	トレースの必要な図は,余白にその旨記載してありますか.	
	14.	カラー掲載希望の場合にはカラーデータを、モノクロ掲載希望の場合にはモノ クロデータを添付していますか.	
	15.	英文論文の場合は、ネイティブスピーカー等による英文校閲証明書を添付していますか.	
	16.	ヒトを対象とする研究について、所属機関の長もしくはその長が委託する倫理 委員会等の承認を得ていますか.	
	17.	再生医療等安全性確保法に定められている再生医療等技術を含む症例発表については、その法に従い患者に提供された技術であることを明記していますか.	
	18.	適応外使用の薬剤・機器あるいは国内未承認の医薬品,医療機器,再生医療等製品を用いた治療法を含む症例発表については,所属機関の長もしくはその長か委託する倫理審査委員会,未承認新規医薬品等審査委員会等の承認を得ていますか.	3
	19.	患者資料(臨床写真, エックス線写真など)を症例報告論文に掲載するにあたり, 患者(保護者・代諾者)から同意を得ていることを明記していますか.	2 🗆 🗆
	20.	論文発表に際して, 研究対象者(患者) 個人が特定できないよう, 個人情報を保護していますか.	₹ □□
編集)	車絡委	具名	

編集委員会からのお願い:所属機関に編集連絡委員がおられない場合には、その旨明記の上、締切日に 余裕をもって事務局までお送り下さい.